納期の特例に関する承認の申請書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 指定番号 |  |
| 　　　年　　　月　　　日高根沢町長　様 | 申　　請　　者 | 住所又は所 在 地 | 〒 |
| (ﾌﾘｶﾞﾅ) |  |
| 氏　　名又は名称 |  |
| 代表者の職氏名 | 印　 |
| （※）原則として、法人は記名押印してください。法人以外でも、本人（代表者）が手書きしない場合は記名押印してください。 |
| 連 絡 先担当者氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| 地方税法第321条の５の２第１項（法第328条の５第３項において準用する場合を含む。）及び高根沢町町税条例第46条の２、第46条の３の規定による町県民税特別徴収税額の納期の特例についての承認を受けたいので申請します。 |
| 納期の特例の適用を受けようとする税額 | 　 年　 月分以降の納期に係る町県民税特別徴収税額 |
| 申請日前６ヶ月間の月別の給与の支払を受ける者の数及び当該給与の金額の内訳 | 年　月 | 常時給与の支払いを受ける者 | 臨時に雇用している者 |
| 人員 | 給与の支給金額 | 人員 | 給与の支給金額 |
| 　　年　　　月分 | 人 | 円 | 人 | 円 |
| 　　年　　　月分 |  |  |  |  |
| 　　年　　　月分 |  |  |  |  |
| 　　年　　　月分 |  |  |  |  |
| 　　年　　　月分 |  |  |  |  |
| 　年　　　月分 |  |  |  |  |
| 高根沢町に係る徴収金の滞納又は最近における著しい納付又は納入の遅延の事実） | 徴収金の種類 | 年度 | 期別 | 滞納等の額 |
|  |  |  | 円 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 滞納等の事由 |  |
| 申請日以前１年以内に納期の特例の承認を取消されたことの有無及び取消日 | 有　　（　　　年　　　月　　　日）　　　　　　無 |
| 備　　　考 |  |

**記入例：６月分から納期の特例の適用を希望し、６月に申請する場合**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 指定番号 | ○○○○○ |
| 令和○○年　６月　　〇日高根沢町長　様 | 申　　請　　者 | 住所又は所 在 地 | 〒○○○－○○○○栃木県塩谷郡高根沢町○○○番地 |
| (ﾌﾘｶﾞﾅ) | タカネザワブッサン |
| 氏　　名又は名称 | 株式会社　高根沢物産 |
| 代表者の職氏名 | 代表取締役　　高根沢　太郎　　　　　　　　　　印　 |
| （※）原則として、法人は記名押印してください。法人以外でも、本人（代表者）が手書きしない場合は記名押印してください。 |
| 連 絡 先担当者氏名 | 総務　　鈴木　花子 |
| 電話番号 | ○○○－○○○－○○○○ |
| 地方税法第321条の５の２第１項（法第328条の５第３項において準用する場合を含む。）及び高根沢町町税条例第46条の２、第46条の３の規定による町県民税特別徴収税額の納期の特例についての承認を受けたいので申請します。 |
| 納期の特例の適用を受けようとする税額 | 令和〇年　６月分以降の納期に係る町県民税特別徴収税額 |
| 申請日前６ヶ月間の月別の給与の支払を受ける者の数及び当該給与の金額の内訳 | 年　月 | 常時給与の支払いを受ける者 | 臨時に雇用している者 |
| 人員 | 給与の支給金額 | 人員 | 給与の支給金額 |
| 令和〇年　　12月分 | ２人 | ２，１２３，０００円 | 人 | 円 |
| 令和〇年　　１月分 | ２人 | ２，１２３，０００ | １ | ５４，０００ |
| 令和〇年　　2月分 | ２人 | ２，１２３，０００ |  |  |
| 令和〇年　　3月分 | ２人 | ２，１２３，０００ |  |  |
| 令和〇年　　4月分 | ２人 | ２，１２３，０００ |  |  |
| 令和〇年　　5月分 | ２人 | ２，１２３，０００ | 1 | ５４，０００ |
| 高根沢町に係る徴収金の滞納又は最近における著しい納付又は納入の遅延の事実） | 徴収金の種類 | 年度 | 期別 | 滞納等の額 |
|  |  |  | 円 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 滞納等の事由 |  |
| 申請日以前１年以内に納期の特例の承認を取消されたことの有無及び取消日 | 有　　（　　　年　　　月　　　日）　　　　　　無 |
| 備　　　考 |  |

**・申請書の書き方**

1. 指定番号がある場合のみ記入してください。（新規は空欄）

②の欄には、住所又は所在地、氏名又は名称、代表者職氏名、特別徴収義務者指定番号及び連絡先担当者をそれぞれ記入し、代表者印を押してください。

　　　　③の欄には、特例の開始を希望する年月を記入してください。

　　　　④の欄には、申請の日前６ヶ月間の各月末の人員と各月の給与の支払金額（賞与等の臨時の給与の金額を含みます。)を記入してください。臨時に雇い入れた人がいるときは、臨時雇用者欄に記入してください。

　　　　⑤の欄には、１年以内における納期の特例取り消しの有無、取り消しがあった場合は、その年月日を記入してください。

　　　　※の欄は該当がある場合のみ記入してください。

**申請についての注意事項**

（1）この特例の適用を受けることができる特別徴収義務者は、給与の支払いを受ける者の人数が**常時10人未満である**必要があります。

※「常時10人未満」とは、常に10人に満たないということであって、多忙な時期等において臨時に雇い入れた者があるような場合にはその人数を除きます。

　　（2）（1）に該当する特別徴収義務者がこの特例の適用を受けようとする場合には、高根沢町長に申請し、その承認を受けなければなりません。

　　（3）この特例の承認を受けた場合には、次に掲げる期間中に支払った給与及び退職手当等から特別徴収した税額をそれぞれ次に掲げる期限までに納入しなければなりません。

６月から１１月までの支給分　　　　　　　　　　　　**１２月１０日**まで

１２月から翌年５月までの支給分　　　　　　　　　　　**６月１０日**まで

※納期限が土、日、祝日の場合は、その翌営業日になります。

（4）納期の特例について承認を受けていた者は、その者から給与等の支払を受ける人が**常時10人以上となった場合**には、その旨を**遅滞なく高根沢町長に届け出なければなりません**。

（5）納期の特例は、その承認の通知が到達した日（その申請をした月の翌月末日までに高根沢町長承認や却下の通知がない場合には、その申請をした翌月末日）以後に法定納期限が到来する特別徴収に係る住民税について適用されますので、承認の通知が到達するまでは通常の例によりその給与を支払った日の属する月の翌月１０日までに納入しなければなりません。

　　※滞納や著しい納入遅延があるような者については、この**特例の承認を受けられない**ことがあります。

　　　また、この承認を受けても、滞納したり、納入遅延をきたしますとこの**特例の承認を取り消されることがあります**から、特にご注意願います。